

FTJ 先輩社員からの声 Part.4

富士運輸の先輩社員から会社について色々とお話をいただきました。

子供の頃から夢だった

村上誠一郎(熊本支店 乗務員)

前職、約10年テストドライバーとして勤務していましたが、子供の頃からやりたかった仕事の一つであるトラックドライバーとして30歳の時に転職してきました。トラック業界の事も何もわからずに富士運輸に入社しました。「ど」がつく素人の自分にも最初から考えてくれた先輩ドライバーや研修がありました。今は全国どこでも行けるドライバーとして楽しみながら日々の仕事をしています。研修や前職で学んだ「安全」を生かし、定年になるまで、ドライバーとしてやっていきたいと思えます。



富士運輸に入社して…

鈴木義男(成田支店 乗務員)



入社4年目になり、以前は空港関係の業務の知識がなかった私ですが、富士運輸に入社してフリーの仕事にチャレンジするようになり、様々な業務を与えられ、大変な思いをすることもありましたが、それと同時に様々な業務が身につく、覚え、決して無駄でないと感じました。荷物を安全に、確実に運ぶのはもちろん、お客様に喜ばれる運送こそが私たち乗務員の最大のテーマだと自負し、これからも無事故無違反で日々努力して参りたいと思えます。

小松支店のドライバーになって

池之上尚久(小松支店 乗務員)

小松支店がオープンして2014年4月で1年が経ちます。最初の2・3ヶ月はドライバーも2~3人しかいませんでしたが、今は10人となり、ようやく軌道に乗り始めたと思います。富士運輸は拠点も多く、ドライバーも大勢いるので、色々な所で出合います。特にオープンしたてなので、色々注目されるので仕事面や挨拶など、気持ちを込めて取り組んでいます。そうすることによって、大勢の方と知り合えて、自分にとってプラスとなる要素が多くあり、これからも自分を成長させてくれる会社だと思えます。



楽しく仕事ができる会社!

北野勝也(関西空港支店 乗務員)



生きていく中で多くの時間を占めるのは仕事です。どうせなら仕事も楽しみたいですね! その為にはまず、無理のない運行や十分な休憩時間と万一の時のサポート体制、それに信頼出来る上司や仲間達がいなければならないと思います。私は富士運輸に入社してから、それまで抱いていた「疲れた体に鞭を打ってひたすら目的地を目指す」と言うようなドライバーに対するネガティブなイメージが払拭されました。もちろん辛い時もありますが、そういう時には仲間達と助け合い、分からない事があれば教え合っ、これからも楽しく仕事をしていきたいです。

未来へ…

中嶋強志(長崎支店 乗務員)

入社してもうすぐ4年。率直に思う事、それは絶え間なく変化し続け、時代を見据え先取りした形での実行を展開し、一定の概念にとらわれない柔軟性と向上心を持つ会社だと感じました。近い未来、物流がどのような形に変化しているのか、環境対策がいかにか求められていくのかは未知数ですが常に新しいものと向き合い取り組む、これが富士運輸の魅力だと思えます。私自身ドライバーとして、確実な運行・作業を心掛け、業務拡大への糸口となるよう業務を遂行しています。



従業員一丸となって仙台支店を盛り上げていきたい

佐藤 英(仙台支店 配車担当)



僕は東日本大震災直後に仙台市に事業所を開設した富士運輸に18番目の乗務員として採用頂きました。震災の影響で生活に不安があり、まずは「稼がなきゃ」と思いこの会社に入ることを決めました。乗務員としているんなら運行に就かせて頂き、全国規模の会社のスケールの大きさを目のあたりにして「この会社なら一生を懸けてみたい」と思い、配車担当職に立候補させて頂きました。正直、乗務員の時には事務所の指示に「もっと判りやすく言ってよ!」とか思った事もありましたが、今では忙しさのあまり、乗務員への指示が雑になっていることを反省する毎日です。もっと力をつけて余裕をもって配車出来るようにがんばります。